

事務事業評価シート

(H.29)No.	1275	(H.28)No.	1275
-----------	------	-----------	------

事務事業名	養育支援訪問事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	子ども家庭室	福地 さおり	

会計区分	事業コード	190507
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	児童福祉総務費	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 児童福祉総務費	養育支援訪問事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	3	子ども・子育て支援
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
養育に困難さのある家庭等を訪問し、指導援助することにより、児童虐待の未然防止やよりよい養育環境を整えるなど、児童の健全育成と保護者への子育ての支援を図る。
事業内容
出産後間もない時期の養育者など、児童の養育について不安や孤立感を抱え、支援を必要とする家庭を訪問し、その相談に応じるなどし、育児支援を図る。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)		事業内容		
	H.28年度(事業量・取組実績)		H.29年度(事業量・取組計画)		H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
・養育支援訪問 専門的相談:305件 育児・家事援助:105件 (県費負担金には保健師等の 人権費を含む。)			・養育支援訪問		出産後間もない時期の養育者など、児童の養育について不安や孤立感を抱え、支援を必要とする家庭を訪問し、その相談に応じるなどし、育児支援を図る。		
					・養育支援訪問	・養育支援訪問	・養育支援訪問

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		210千円		230千円	230千円	230千円	230千円
内訳(千円)	国・県支出金	140		153	153	153	153
	地方債						
	その他()						
一般財源	0	70	0	77	77	77	77
人工数	職員	0.08人		0.07人	0.07人	0.07人	0.07人
	臨時職員等	0.13人		0.09人	0.09人	0.09人	0.09人
②概算人件費	0千円	821千円	0千円	678千円	678千円	678千円	678千円
①+②総事業費	0千円	1,031千円	0千円	908千円	908千円	908千円	908千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
支援が必要な家庭に対し、健康・子育て支援室等と連携を図り訪問を実施し、専門的な相談支援を行った。1家庭に対し何度も訪問が必要な場合もあり、終結の判断根拠が難しい。子どもを安心して生み、育てることができる子育て環境の向上に貢献している。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
引き続き支援が必要な家庭に訪問を実施し、専門的相談支援や育児・家事支援を行う中で、より専門的な機関と連携を図り、支援をつなぐ。 養育支援訪問が効果的に行えるように、会議の開催や支援計画作成等を行う。支援が必要な家庭に対し保健師、保育士による訪問支援のニーズが多いことから、今後も継続して実施する。	ぱりっ子すくすく計画